

英語4技能対策で

大学受験

英語資格

海外留学

対応力をつける

高2・高1・中学生対象

Language & Human Skills

Language & Human Skills (以下L.H.プログラム) は、大学受験をはじめとした各種試験対策の準備段階および英語力そのものの向上を図る講座です。このL.H.プログラムは学年の区別なく、学習者がその英語力に応じて最も効果をあげられるレベルから受講し、ステップアップ方式により4技能の英語運用能力の向上を図ります。

最近では、英語資格に挑む学生が大学入学後も積極的に学ぶ傾向にあることや、言語コミュニケーション能力の向上が、アクティブ・ラーニング(能動的学習)の活性化になると大学も期待を膨らませています。

トフルゼミナールだからできる4技能の英語対策で本物の英語力を高めましょう。



急速に進む英語4技能の大学入試への導入

高・大接続改革による新大学入試

文部科学省による教育改革の中の大学入試改革において、その必要性を国際化・情報化の急速な進展により、知識基盤社会の中で新たな価値を創造していく力を育て、社会で自立的に活動していくために必要な「学力の3要素(*1)」をバランスよく育むことが必要と述べています。

現中学2年生の大学入試から導入

グローバル化に対応した英語教育改革実施計画スケジュールによれば、現中学2年生が大学入試を受ける2020年より実施される予定です。英語に関しては4技能が問われる試験となります。最新ニュースでは、このうちListeningとSpeakingに関して、民間の英語資格団体の資格を適用する方針であることが報じられました。

今後増加が予想される4技能試験

現在、AO・推薦入試などでは多くの大学が英語資格を求めています。今後一般入試においても4技能を、何らかの形で求める大学が増加することが予想されます。すでに上智大学の一般入試の英語でTEAP試験採用や、早稲田大学国際教養学部でリスニング試験を資格で代用するなど、この傾向は急速に広まることが予想されます。

*1: ①知識・技能の確実な習得、
②(①を基にした)思考力・判断力・表現力、
③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

トフルゼミナール

開講38年!! トフルゼミナールは 英語教育の専門校です

開講38年のトフルゼミナールが提供するL.H.プログラムは、文科省の「高・大接続改革」の必要性における学力の3要素

- ① 知識・技能の確実な習得、
- ② 思考力、判断力、表現力、
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度をバランスよく高められます。



トフルゼミナール 英語科教育指針

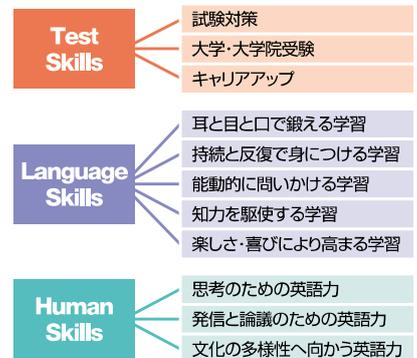
言葉は未来を拓く —創造する言語教育—

言葉は二重の意味で「未来を拓く」——単なる情報伝達の道具に終わらない外国語学習の力を推進します。それはまず「学ぶ個人にとっての未来の可能性」の地平を大きく広げます。個人は、自らが投げ出された言語文化圏の中での「適応」という形で、生きて行く世界を構築し、同時に自己のアイデンティティを確立していきます。このプロセスにおいて、外国語学習による思考の深化と視野の拡大は、当該個人の「生きる可能性」を飛躍的に拡大さ

せるのです。

第二に、こうした個人の自己実現が「未来の世界の可能性」を広げることとなります。英語学習によって得られた(母語と英語の両方による)コミュニケーション能力と思考のロジックをもって、社会を拓いていく力とするのです。それは、国家・人種・文化の差異と統合の両方を再編しつつある世界的変化の中において、真の国際人としての役割を果たすことへとつながります。

トフルゼミナールは、そうした英語教育指針を「テスト・スキル」「ランゲージ・スキル」「ヒューマン・スキル」の大きな3つの柱に分けて提示しています。



詳細はホームページをご覧ください
<http://tofl.jp/juken/rinen.php>

将来の多様な進路に対応するL.H.

ランゲージ&ヒューマン・スキル(L.H.)プログラムおよびテキスト群は、上記の3つのスキルのうち言語能力の基盤を養成するもので、具体的にはランゲージ・スキルの4技能(Reading・Listening・Writing・Speaking)と、3つの基礎力(Grammar・Pronunciation・Vocabulary)、および言語の社会的文化的な基盤に目を向けさせるヒューマン・スキルを有機的に統合したものです。

L.H.を
構成する
3科目

Reading & Vocabulary 読解/語彙/ヒューマン・スキル
Grammar & Writing 文法/英作文
Listening & Speaking 発音/リスニング/会話

主に [L & S] で取り組むCommunicative Englishの要素は、[G & W] での基本英文の発話練習や [R & V] でのリスニングや音読の重視など、全科目の中に取り入れられています。

さらに、このプログラムでは徹底した「能力別クラス編成」を行います。科目登録時の「プレースメント・テスト」によって、3科目それぞれで生徒に適したレベルのクラスで受講していただきます。

また本科で受講できない場合は、夏期や冬期の講習会でも同じ科目を受講できるため、自分のスケジュールに合わせ柔軟に、長期的な視点で学習計画を立てることが出来ます。加えて「実力テスト」および「復習テスト」の成績によって学習効果を測定し、学習進度に合わせたレベル選択を実現します。

プログラムには、学習効果を高めるための補助機能も組み込まれています。まず、テキストにはReviewコーナーや基本英文の暗唱チェックが含まれ、十分な定着を図るよう配慮されています。また、ほぼ3レッスンごとに「復習テスト」を実施して授業内容の定着度をチェックします。

これらに加えて、トフルゼミナールの少人数クラスの特徴である指導者と学習者のインタラクティブな授業を可能にするために、予習段階で学習の基礎を作る「反転授業」的要素を取り入れています。

L.H.プログラムの概念

レベル別・英語4技能対策クラス

- 目的・志望・学年の区別はありません [言語能力の基礎を養成]
- 学習者とその英語力に応じたレベルから始めます [能力別クラス編成]

*下記英語資格のほかTEAP試験やELTiS試験対策としても大変有効です。



高度な英語力養成と多様な進路へ

●英検準1級以上 ●TOEIC Test: 800~900 ●TOEFL iBT Test: 68~90 ●TEAP: 330以上

国内大学受験コース

〈国際系難関大〉
東京外国語大学
ICU
国際教養大学
早慶上智
関関同立
南山大学

AO・推薦/帰国生コース

TOEFL/TOEIC Test・TEAP対策
↓
早稲田・上智国際教養
早慶上智/ICU他AO・推薦
難関大AO・推薦
帰国生入試
人間力養成講座

海外留学コース

TOEFL Test対策
IELTS Test対策
SAT Test対策
Essay対策
英語人間力養成講座

英語4技能・TEAP試験採用大学

高2から受験できる新テスト

Topic

「TEAP」とは上智大と英検が共同開発したアカデミック英語能力判定試験で「読む・書く・聞く・話す」という英語の4技能の測定を目的としています。高2から受験でき、今後多くの大学へ波及することが予想されます。

関東圏: 上智大、早稲田大、筑波大、立教大、明治大、青山学院大、中央大、法政大、学習院、東京理科大他
中京圏: 南山大、中京大、愛知大、名城大、名古屋外国語大、愛知学院大他
関西圏: 関西大、近畿大、関西学院大、立命館大、同志社女子大、竜谷大、甲南大、京都外国語大他、
その他: 広島大、鹿児島大など

*2015年入試で英語能力テストを活用した大学は299校にのぼります。

L.H.プログラム・科目説明

Reading & Vocabulary

受講生個々のレベルに合わせて、多様で興味深い英文を素材としつつ、将来のいかなる目的にも通用する「英文読解力の揺るぎない土台」を築くことを目的とします。

原則として、奇数レッスンでは比較的難度の高いアカデミックな論文を素材に抽象的な思考の訓練を行い、偶数レッスンでは物語や歌詞、ときにはジョークなどの親しみやすい文書を素材に「楽しみながらたくさん英文に触れる」経験を提供します。

このような多様なトピックの英文を読みながら、正確な語彙の知識を文脈にあてはめ、文構造の把握を通じてロジックを鍛え、文化的・社会的背景を理解して深い英文解釈ができる真の読解力を養成していきます。

さらに、この目的のための語彙拡充の「ボキャブラリーセクション」や、英文の文化・社会的背景を掘り下げる「Expanding Your Horizons」のコーナーが用意されています。授業内ではインタラクティブなアクティビティを取り入れたり、授業外では「調べもの学習」「書き写し」など、従来の読解授業の枠には収まらない斬新なメソッドで知的好奇心を育み、より深い理解と応用力を養います。

Grammar & Writing

講座の特徴は「能動的に使える英文法」の習得です。単に選択肢の問題を解くための、いわば知識のための英文法項目の学習に止まらず、実践的なアウトプットに必要な文法・語法力を習得して「正しく書ける力」を養うことを最大の目標にしています。

こうした目標達成のために、中学英語の基本から大学入試の準備まで、生徒一人ひとりの習得段階に合わせたレベル(1~4)で、体系的かつ有機的に英文法の全体を学んでいきます。

また「復習テスト」「暗誦例文テスト」などの習得度チェックのシステムのほか、授業前に詳しい解説をしっかりと読むという「反転授業」的な要素も先進的に取り入るなど、確実に文法力を身につける工夫がさまざまに凝らされています。

高いライティング能力の養成は、海外の教育環境では当たり前となっていますが、近年は日本の入試や各種試験でもますます重要性が増しています。そのような記述試験を通して、語学力のみならず一人ひとりの発想力や論理力、さらには人間力までが評価される時代の要求に応える基礎力を、徹底的に磨くためのカリキュラムです。

Listening & Speaking

発音記号やアクセントなど正しい音声の習得から始めて、日常的な会話からアカデミックな英語まで幅広い実践的なコミュニケーション能力を養います。

クラスは少人数で、バイリンガル講師やスピーキング指導のトレーニングを積んだ優秀な講師陣が、生徒一人ひとりに目を配ります。授業は、ゲーム的な要素を含むものやペアワークなど、さまざまなアクティビティを楽しみながら、伝わる喜びが実感できるように工夫されています。

また、それらを通して「学び」「修得して」「応用できる」力を養い、TOEFL Test導入に向かいつつある将来の大学受験のための不可欠な基礎を築きます。

さらに、英検やTOEIC Testなど資格試験にも対応し、海外での活躍のためにも十分通用するスキルを身につけることまでを視野に入れています。

携帯からの
イベント
情報は
こちら



授業見学・カリキュラム相談会

無料英語力診断テスト

実施中!!

トフルゼミナール西日本各校舎では、L.H.プログラムの授業見学やカリキュラム相談、無料英語力診断テストを実施しています。お気軽にご参加ください。

大阪本校

- Lev.4 ◆(火)17:45~
(火)19:35~
- Lev.3/4 ◆(水)17:45~
- Lev.2 ◆(木)17:35~
(木)19:00~

神戸校

- Lev.2 ◆(水)19:20~



京都校

- Lev.3 ◆(火)19:20~
- Lev.3 ◆(木)17:30~
(木)19:20~
- Lev.2 ◆(日)10:30~
(日)11:55~
(日)13:20~

名古屋校

- Lev.3/4 ◆(火)17:30~
- Lev.3 ◆(水)17:30~
- Lev.4 ◆(水)19:20~
- Lev.1/2 ◆(木)19:20~
- Lev.4 ◆(金)19:20~
- Lev.1/2 ◆(土)17:30~



大阪本校 〒530-0057
北区曾根崎2-16-19
メッセ・シブメドビル4F
☎ 06-6315-4822 ☎ 06-6315-7055



神戸校 〒651-0087
中央区御幸通6-1-20
GEETEX ASCENTビル9F
☎ 078-265-6560 ☎ 078-265-6569



京都校 〒600-8006
下京区立売中之町106
ヤサカ四条ビル4F
☎ 052-253-6975 ☎ 075-253-6050



名古屋校 〒460-0008
中区栄3-7-12
サカエ東栄ビル6F
☎ 052-251-9056 ☎ 052-251-9077